

# 北海道羅臼高等学校 通信 No57 R3.12.20



## 2 学年 見学旅行の報告 No1

- 1 目的等 ・ 集団生活を通して、高校生としてふさわしい人間関係を育成する。  
 ・ 普段体験することのできない活動を通して、級友との協調性を養う。  
 ・ 規律ある集団行動を通して、規範意識を養う。
- 2 特色等 ・ 新型コロナウイルス感染症対策の観点から、感染拡大が収束傾向である地域での野外活動、見学及び宿泊を行う。  
 ・ お遍路巡りを通して、自己を見つめるとともに、地元の方とのふれあいを通してよりよい人間関係を築く。  
 ・ 平素と異なる生活環境にあつて、自然や文化などに親しむことにより見聞を広める。
- 3 引率団 三浦治彦 (団長・校長)、福島義己 (担任・教諭)、坂本将哉 (教諭)、北川萌香 (養護教諭)
- 4 参加者 羅臼高等学校 2年A組 39名

12月14日(火)	12月15日(水)	12月16日(木)	12月17日(金)
5:30 羅臼高校 9:20 女満別空港 12:40 羽田空港 14:00 徳島空港 15:00 ①阿波踊会館 ②眉山展望台 19:00 鳴門ホテル	8:30 鳴門ホテル 9:00 ③大鳴門橋 9:45 ④お遍路巡り ・ 霊山寺(1番) ・ 極楽寺(2番) ・ 金泉寺(3番) ・ 大日寺(4番) ・ 地藏寺(5番) 16:30 高松ホテル	8:30 高松ホテル 9:45 ⑤遍路巡り ・ 出釈迦寺(73番) ・ 甲山寺(74番) ・ 善通寺(75番) 13:00 ⑥中野うどん学校 14:20 ⑦自主研修 19:45 高松ホテル	7:30 高松ホテル 9:35 高松空港 12:15 羽田空港 14:00 中標津空港 15:30 羅臼高校

- 6 研修等 ①阿波踊会館 資料館で歴史や文化について学び、ホールでは公演を見学した。  
 ②眉山展望台 ゴンドラに乗って山頂へ移動し、徳島市街地の景色(夕焼け~夜景)を堪能した。  
 ③大鳴門橋 鳴門海峡のうずしおを車窓から見学した。  
 ④お遍路巡り お遍路を巡るにあたり、先達(せんだつ)さんとしてお遍路の専門ガイドの林さんと共に歩いた。  
 ⑤うどん学校 香川県は「うどん県」と呼ばれている通り、安くてめっちゃ旨いうどんが食べられる店が沢山ある。うどん学校に入学し、小麦粉からうどんを作る方法を習得した。  
 ⑥自主研修 わずかな時間しかなかったが、松山市内で夕食を含めた班行動をおこなった。
- 7 扱い 株式会社日本旅行北海道 釧路支店 添乗 大村 敦 さん



